2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月６日

上場会社名　興研株式会社　　上場取引所　東
コード番号　7963　ＵＲＬ　https://www.koken-ltd.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）村川　勉
問合せ先責任者　（役職名）執行役員経理部長　（氏名）横野　喜則　ＴＥＬ　03-5276-1911

配当支払開始予定日　ー
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	7,727	3.8	497	△9.1	479	△6.8	303	△16.7
2025年12月期第３四半期	7,443	6.0	547	18.8	514	8.8	364	17.7

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　460百万円　（14.0%）　2025年12月期第３四半期　404百万円　（△0.2%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	62.60	ー
2025年12月期第３四半期	74.00	ー

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年12月期第３四半期	21,790	13,860	63.6	2,864.46
2025年12月期	22,443	13,797	61.5	2,805.84

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　13,860百万円　2025年12月期　13,797百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	ー	0.00	ー	50.00	50.00
2026年12月期	ー	0.00	ー		
2026年12月期（予想）				35.00	35.00

（注）１．直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
　　２．2025年12月期期末配当金の内訳　普通配当　35円00銭　特別配当　15円00銭

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,200	2.9	1,220	△4.1	1,150	△5.8	830	△6.2	168.79

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無	
②　①以外の会計方針の変更	：無	
③　会計上の見積りの変更	：無	
④　修正再表示	：無	

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	5,104,003株	2025年12月期	5,104,003株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	265,334株	2025年12月期	186,728株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	4,850,649株	2025年12月期３Ｑ	4,925,034株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付信託（J-ESOP）」の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式を含めております。

なお、当該信託が保有する当社株式の期末株式数は、2026年12月期第３四半期末110,200株、2025年12月期末112,600株であります。また、期中平均株式数の算定上控除した当該信託保有株式数は、2026年12月期第３四半期累計期間110,684株、2025年12月期第３四半期累計期間104,898株であります。

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間（2026年１月～９月）におけるわが国の経済は、総じて持ち直しの動きがみられ、企業収益や雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、中東情勢は依然緊迫しており、金融資本市場の変動、調達コストの増加など先行き不透明な状況が続いております。

こうした経済環境のもと、当社グループの業績につきましては、マスク関連事業の売上が堅調に推移したことで環境関連事業の減収分をカバーし、売上高は77億27百万円（前年同四半期比3.8%増）となりました。利益につきましては、原材料費等のコスト高騰が続いており、営業利益４億97百万円（同9.1%減）、経常利益４億79百万円（同6.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益３億３百万円（同16.7%減）となりました。

セグメント別の業績の概要は以下の通りです。

（マスク関連事業）

産業用マスクは、製造業の生産活動が回復基調になったことに加え、インフラ整備を中心とした建設業の底堅い需要を背景に、売上高は堅調に推移いたしました。

医療用マスクは、コロナ特需の収束後は需要に大きな変動はなく、インフルエンザ流行による需要増加も限定的にとどまったため、売上高は減少傾向で推移いたしました。

官公庁向けマスクは、引き続き堅調に推移しており、通期においても前期の売上を上回る見通しです。

以上の結果、当事業全体の売上高は65億40百万円（前年同四半期比6.5%増）となりました。

新製品展開につきましては、介護現場などの臭い対策用として開発した防臭マスク「エミメイク」の販売を開始したほか、全面形電動ファン付き呼吸用保護具「BL-711シリーズ」において、アスベスト撤去作業等の騒音環境下でも円滑な意思疎通を可能にするスピーカー音量モードの切替機能を搭載したモデル「BL-711 Plus」を市場投入し高い関心を集めております。

（環境関連事業）

オープンクリーンシステム「KOACH」につきましては、中・小型機種の納入は前年同期並みを維持したものの、大型機種が前年同期を下回ったことから、売上高は８億90百万円（前年同四半期比19.3%減）となりました。

一方、先端半導体の需要拡大や製造プロセスの微細化を背景に「KOACH」の引き合いは堅調に推移しており、大型案件につきましても来期納入分を含めて前年同期を上回る水準となっております。

また、海外展開につきましては、現地代理店を通じてインド最大規模の半導体展示会「SEMICON India 2026」に出展しました。これを足掛かりとして海外での営業・販促活動を一層強化し、グローバル市場における認知度向上と中長期的な受注拡大を目指してまいります。

（その他事業）

当事業全体の売上高は２億96百万円（前年同四半期比46.2%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第３四半期連結会計期間末の資産合計は、217億90百万円（前連結会計年度末224億43百万円）となり６億52百万円減少いたしました。これは主に、流動資産が棚卸資産の増加があったものの、受取手形及び売掛金の減少等により３億83百万円減少したことと、固定資産が役員に対する保険積立金の減少等により２億69百万円減少したこと等によるものです。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末の負債合計は、79億30百万円（前連結会計年度末86億46百万円）となり７億15百万円減少いたしました。これは主に、流動負債が未払法人税等の減少等により５億円減少したことと、固定負債が役員退職慰労引当金、長期借入金の減少等により２億15百万円減少したこと等によるものです。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末の純資産合計は、138億60百万円（前連結会計年度末137億97百万円）となり、自己資本比率は63.6％（前連結会計年度末61.5％）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第３四半期連結累計期間における連結業績は上記の通りであり、2026年２月10日付で発表いたしました連結業績予想に変更はございません。今後の動向により、当業績予想数値に対して修正が必要になった場合は速やかに開示いたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,684,275	2,921,087
受取手形及び売掛金	3,623,423	1,425,562
電子記録債権	2,167,941	2,136,395
商品及び製品	852,569	1,385,106
仕掛品	680,461	961,593
原材料及び貯蔵品	1,263,713	1,796,693
その他	257,204	519,911
流動資産合計	11,529,589	11,146,351
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,574,779	2,459,060
機械装置及び運搬具（純額）	397,738	360,765
土地	6,037,326	6,042,782
リース資産（純額）	47,182	39,306
建設仮勘定	52,682	238,903
その他（純額）	131,368	162,969
有形固定資産合計	9,241,077	9,303,788
無形固定資産	64,171	59,324
投資その他の資産		
投資有価証券	251,492	398,435
繰延税金資産	469,234	272,874
役員に対する保険積立金	771,941	501,203
その他	119,966	112,806
貸倒引当金	△4,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,608,635	1,281,320
固定資産合計	10,913,884	10,644,433
資産合計	22,443,474	21,790,784

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	375,914	498,559
短期借入金	1,900,000	1,900,000
１年内返済予定の長期借入金	1,454,000	1,484,000
未払法人税等	246,145	2,704
賞与引当金	470,000	311,000
役員賞与引当金	53,000	20,000
その他	705,880	487,914
流動負債合計	5,204,940	4,704,178
固定負債		
長期借入金	2,422,000	2,364,000
役員退職慰労引当金	827,900	663,800
株式給付引当金	121,360	127,342
役員株式給付引当金	39,553	43,598
その他	30,634	27,706
固定負債合計	3,441,449	3,226,447
負債合計	8,646,389	7,930,626
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	549,779	549,779
利益剰余金	12,432,303	12,484,476
自己株式	△319,920	△466,262
株主資本合計	13,336,427	13,242,259
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	141,689	242,316
繰延ヘッジ損益	6,326	6,334
為替換算調整勘定	312,641	369,248
その他の包括利益累計額合計	460,656	617,898
純資産合計	13,797,084	13,860,158
負債純資産合計	22,443,474	21,790,784

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	7,443,940	7,727,737
売上原価	3,981,472	4,218,434
売上総利益	3,462,467	3,509,303
販売費及び一般管理費	2,915,214	3,012,021
営業利益	547,252	497,282
営業外収益		
受取手数料	7,178	3,628
保険返戻金	－	10,190
為替差益	－	15,109
その他	10,456	20,157
営業外収益合計	17,635	49,086
営業外費用		
支払利息	43,597	60,455
その他	6,564	5,980
営業外費用合計	50,162	66,436
経常利益	514,725	479,931
特別損失		
固定資産除売却損	80	140
特別損失合計	80	140
税金等調整前四半期純利益	514,644	479,790
法人税、住民税及び事業税	103,357	26,084
法人税等調整額	46,821	150,039
法人税等合計	150,179	176,123
四半期純利益	364,465	303,667
親会社株主に帰属する四半期純利益	364,465	303,667

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	364,465	303,667
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,181	100,626
繰延ヘッジ損益	2,058	8
為替換算調整勘定	2,449	56,607
その他の包括利益合計	39,688	157,242
四半期包括利益	404,154	460,909
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	404,154	460,909
非支配株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次の通りであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	301,452千円	342,286千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント		その他事業（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	マスク関連事業	環境関連事業				
売上高						
防じんマスク	3,523,359	－	－	3,523,359	－	3,523,359
防毒マスク	1,503,135	－	－	1,503,135	－	1,503,135
防じんマスク・防毒マスク関連・その他製品	1,111,341	－	－	1,111,341	－	1,111,341
環境関連製品	－	1,103,138	－	1,103,138	－	1,103,138
その他	－	－	202,965	202,965	－	202,965
顧客との契約から生じる収益	6,137,836	1,103,138	202,965	7,443,940	－	7,443,940
その他の収益	－	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	6,137,836	1,103,138	202,965	7,443,940	－	7,443,940
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	6,137,836	1,103,138	202,965	7,443,940	－	7,443,940
セグメント利益	2,755,808	552,570	78,281	3,386,661	△2,839,408	547,252

（注）１．「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

２．セグメント利益の調整額△2,839,408千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は当社の販売費及び一般管理費であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

３．報告セグメントの変更等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント		その他事業（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	マスク関連事業	環境関連事業				
売上高						
防じんマスク	3,507,584	－	－	3,507,584	－	3,507,584
防毒マスク	1,726,076	－	－	1,726,076	－	1,726,076
防じんマスク・防毒マスク関連・その他製品	1,306,532	－	－	1,306,532	－	1,306,532
環境関連製品	－	890,662	－	890,662	－	890,662
その他	－	－	296,882	296,882	－	296,882
顧客との契約から生じる収益	6,540,193	890,662	296,882	7,727,737	－	7,727,737
その他の収益	－	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	6,540,193	890,662	296,882	7,727,737	－	7,727,737
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	6,540,193	890,662	296,882	7,727,737	－	7,727,737
セグメント利益	2,826,872	456,313	124,219	3,407,406	△2,910,124	497,282

（注）１．「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。
２．セグメント利益の調整額△2,910,124千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は当社の販売費及び一般管理費であります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

３．報告セグメントの変更等に関する情報

該当事項はありません。